



さ すな きいろ
砂ばくはどうして砂が黄色いの

あめ すく さ
雨がとても少ない砂ばく

せかい たいりく さ さ
世界にはアフリカ大陸のサハラ砂ばく、カラハリ砂ばく、オーストラリアのギブソン砂
ばく、きた 北アメリカのモハーベ砂ばくなど、おお さ
大きな砂ばくがいくつもあります。こうした砂
ばくは、あめ ひじょうに すく なく、くうき 空気がかんそうして、しょくぶつ 植物がほとんどそだ
ちません。

さ きいろ しろ あか
砂ばくは黄色いほかに、白や赤っぽいものなどさまざま

さ おむかし さ なが なが ねんげつ つく
砂ばくはずっと大昔から砂ばくだったのではなく、長い長い年月がかかって作られてき
たものです。

さ ちほう あめ すく くうき にちちゅう どスー
砂ばく地方では雨が少なく、空気がかんそうしているため、日中は40～50度Cもの
たか きおん 高い気温になり、ぎやくに、よる どスーぜんご さ
夜の0度C前後まで下がります。このため、あめ みず 雨などの水が岩
せき わ め はい 石の割れ目に入ってこおると、たいせき 体積がふえるので、その力でがんせき 岩石がこわされ、しだい 次第にちい
な がんせき 岩石になって、やがて、すな 砂つぶまでにちい 小くなるのです。

ちほう がんせき せいしつ さ すな いろ きいろ しろ
その地方の岩石がもっている性質などにより、砂ばくの砂の色が黄色がかったり、白い
さ 砂ばくだったり、ふくまれている てつぶん 鉄分がさんか 酸化してあか 赤い砂ばくになったりするので。

また、さ 平らな砂地ばかりでなく、たい すな ち 大きな岩石や石がらんせき いし ちらばっていたり、さんみやく
がとお 通っていたり、なんびやく 何百メートルものさきゅう 砂丘がつらなっているものなど、さまざまです。

(監修 国司 真)

●砂ばくの地形

